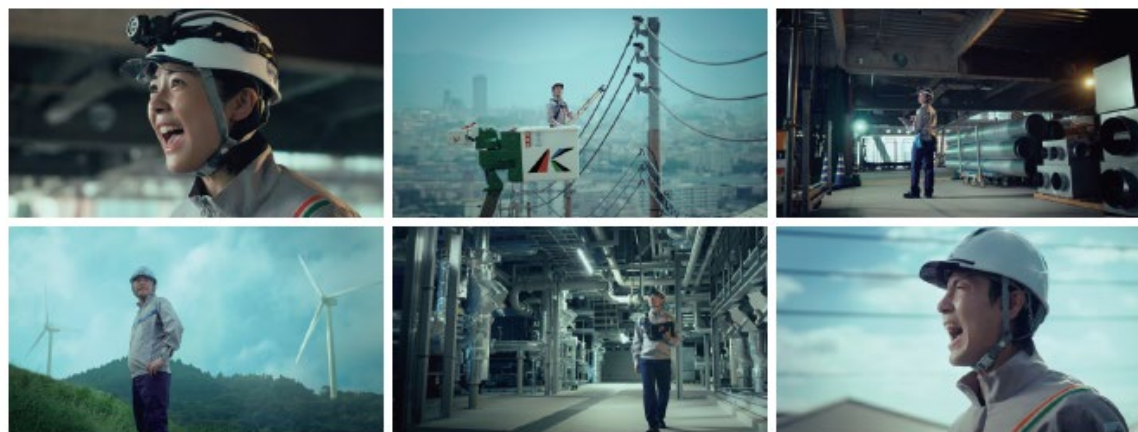




東証プライム：1959



九電工は、「クラフティア」へ。

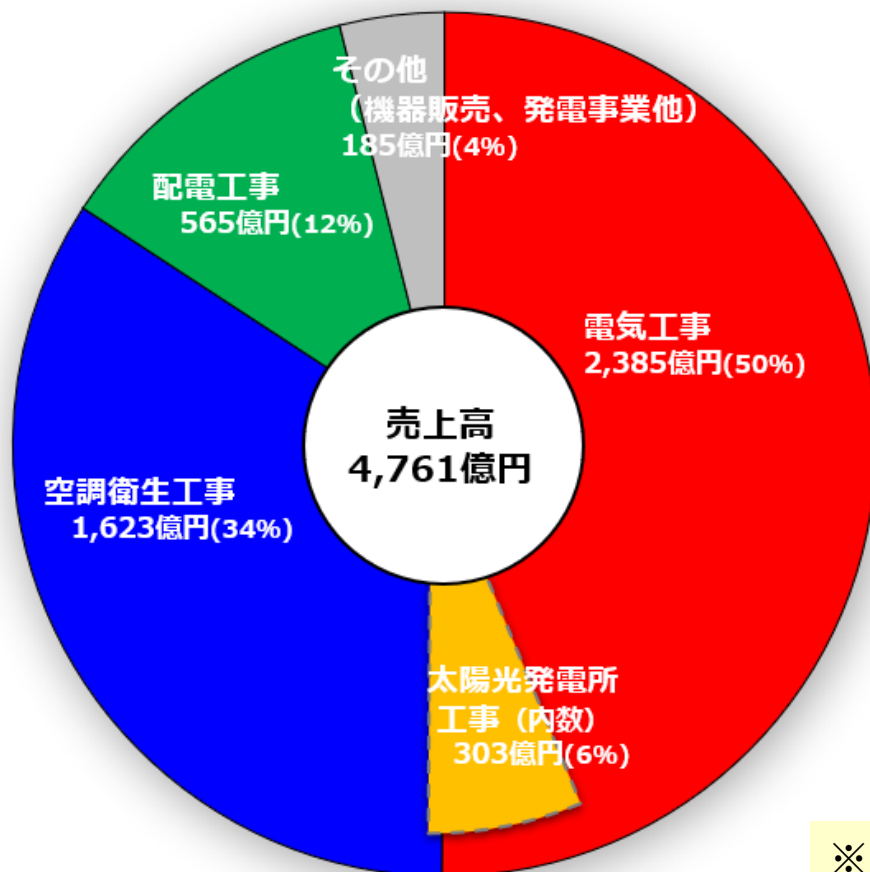


KRAFTIA

本日の流れ

- I. 当社より説明
- II. 事前にいただいたご質問
- III. 会場・Webの皆様からのご質問

事業ポートフォリオ「2025年度 実績」



電気工事・情報通信



空調衛生工事



配電線工事



再生可能エネルギー事業



※地域別売上高の割合

< 電気・空調衛生 (太陽光除く) >

九州 66.1%

九州以外 33.9%

K + CRAFT + I + A

Kyushu

九州/九電工

CRAFT

技術、技能、技巧

Innovation

革新

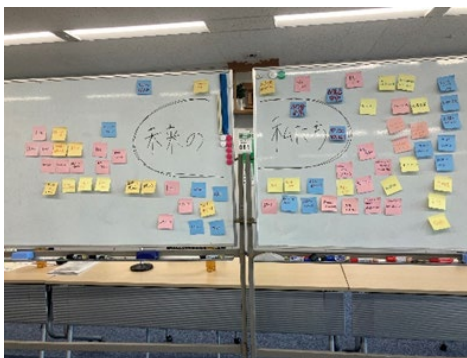
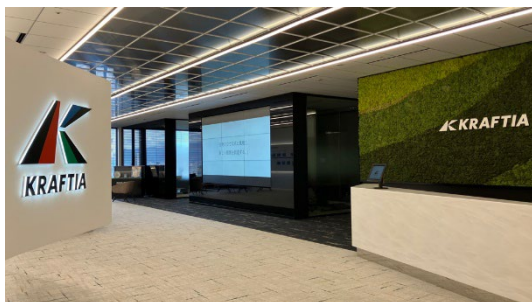
Action

実行

九州発の歴史や九電工の想いを受け継ぎながら、一人ひとりが技術・技能を磨き、「快適な環境づくり」のために、「技術を革新」し、「技術で実行」する。

信頼に応える「技術実行力」と挑戦を止めない「技術革新力」で、可能性に満ちた「フロンティア」を切り拓いていきたい。

その決意を込めた名前が「**KRAFTIA/クラフティア**」です。



(百万円、下段は売上高比率)

	2026年3月期 実績	2027年3月期			
		公表値	増減	第1四半期	進捗率
売上高	476,123 (100.0%)	500,000 (100.0%)	+5.0%	98,696 (100.0%)	19.7%
売上総利益	87,074 (18.3%)	91,500 (18.3%)	+5.1%	19,249 (19.5%)	21.0%
営業利益	54,600 (11.5%)	55,500 (11.1%)	+1.6%	10,731 (10.9%)	19.3%
経常利益	58,157 (12.2%)	59,000 (11.8%)	+1.4%	12,212 (12.4%)	20.6%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	40,053 (8.4%)	40,500 (8.1%)	+1.1%	8,415 (8.5%)	20.8%
受注高	479,014	495,000	+3.3%	146,350	29.6%
一株当たり 当期（四半期）純利益	566.25円	572.54円		118.97円	
配当金	220円 中間90円,期末130円			220円 中間110円、期末110円	

電気・空調・衛生をワンストップで施工

完成工事高の業界ランキング

総合: **4** 位

電 気: **3** 位

空調・衛生: **6** 位

建設通信新聞
(業界ランキング完工高2026.9.1)

直営工(単体)の人数

(2026.8.31時点)

■ 配電線工事 ... **約1,200**名

■ 電気工事 ... **約800**名

■ 空調衛生工事 ... **約300**名

太陽光発電所への投資

	グループ運営案件		
	発電所数	発電容量 (事業全体)	発電容量 (持分相当)
稼働	51	102.7 MW	98.1 MW
建設中	-	-	-
合計	51	102.7 MW	98.1 MW

(2026年6月30日時点)

	持分出資案件		
	発電所数	発電容量 (事業全体)	発電容量 (持分相当)
稼働	56	856.1 MW	280.0 MW
建設中	1	480.0 MW	69.1 MW
合計	57	1,336.1 MW	349.1 MW

風力発電所への投資

	グループ運営案件		
	発電所数	発電容量 (事業全体)	発電容量 (持分相当)
稼働	5	59.0 MW	50.0 MW
建設中	-	-	-
合計	5	59.0 MW	50.0 MW

(2026年6月30日時点)

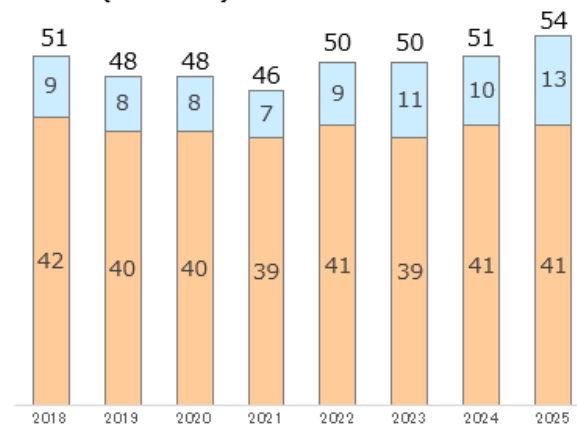
	持分出資案件		
	発電所数	発電容量 (事業全体)	発電容量 (持分相当)
稼働	5	369.2 MW	67.4 MW
建設中	-	-	-
合計	5	369.2 MW	67.4 MW

発電容量合計(持分相当) 564.6MW

売上高(億円) (その他の事業売上高)

■ 太陽光(グループ運営)

■ 風力(グループ運営)

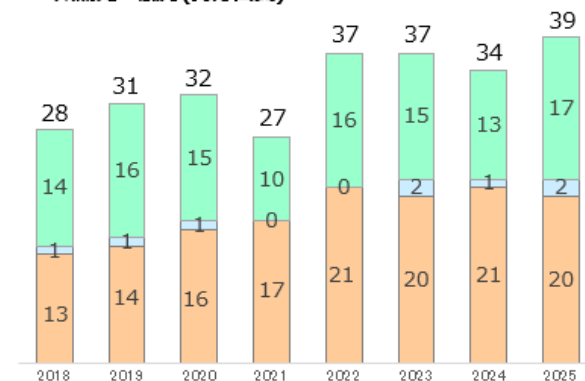


利益(億円) (グループ運営：営業利益、持分出資：営業外収益)

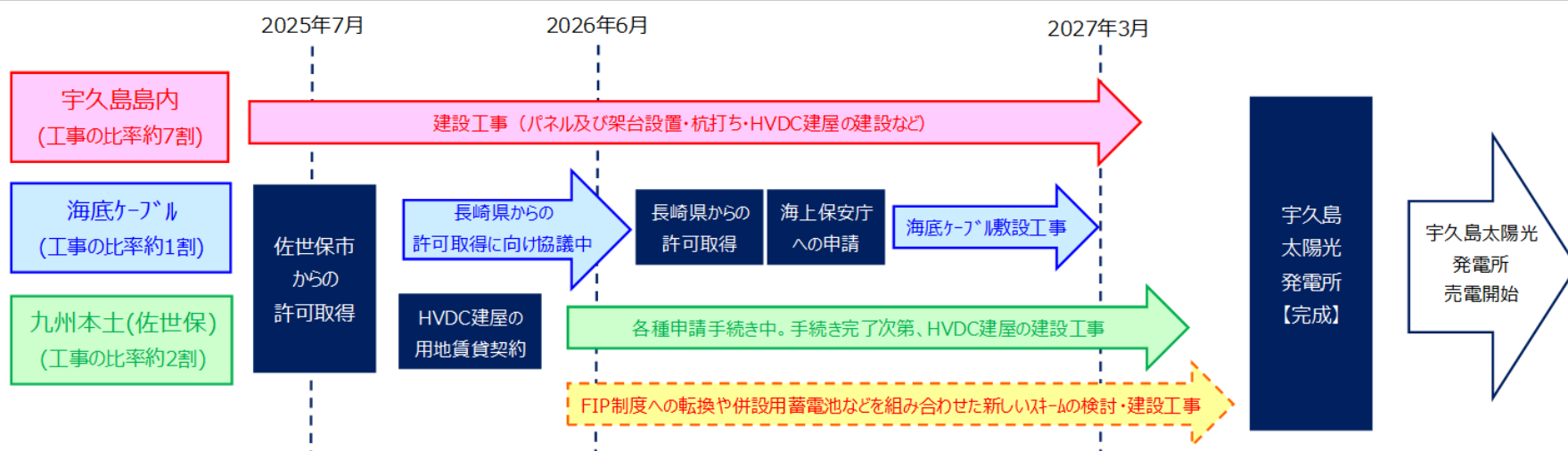
■ 太陽光(グループ運営)

■ 風力(グループ運営)

■ 太陽光・風力(持分出資)



■ 宇久島及び寺島で発電した交流の電気を直流に変換し、海底ケーブルにて九州電力送配電の西佐世保変電所へ連系し送電する。



中期経営計画（FY2025～FY2029）テーマ

Challenge & Grow2029 ～新たなステージに向かって未来に挑戦～

2025

2026

2027

2028

2029

Challenge ステージ

Grow ステージ

未来への投資・挑戦期間

更なる成長へ

財務目標数値

連結経常利益
2029年度
600億円

ROIC（※1）
2029年度
10%以上

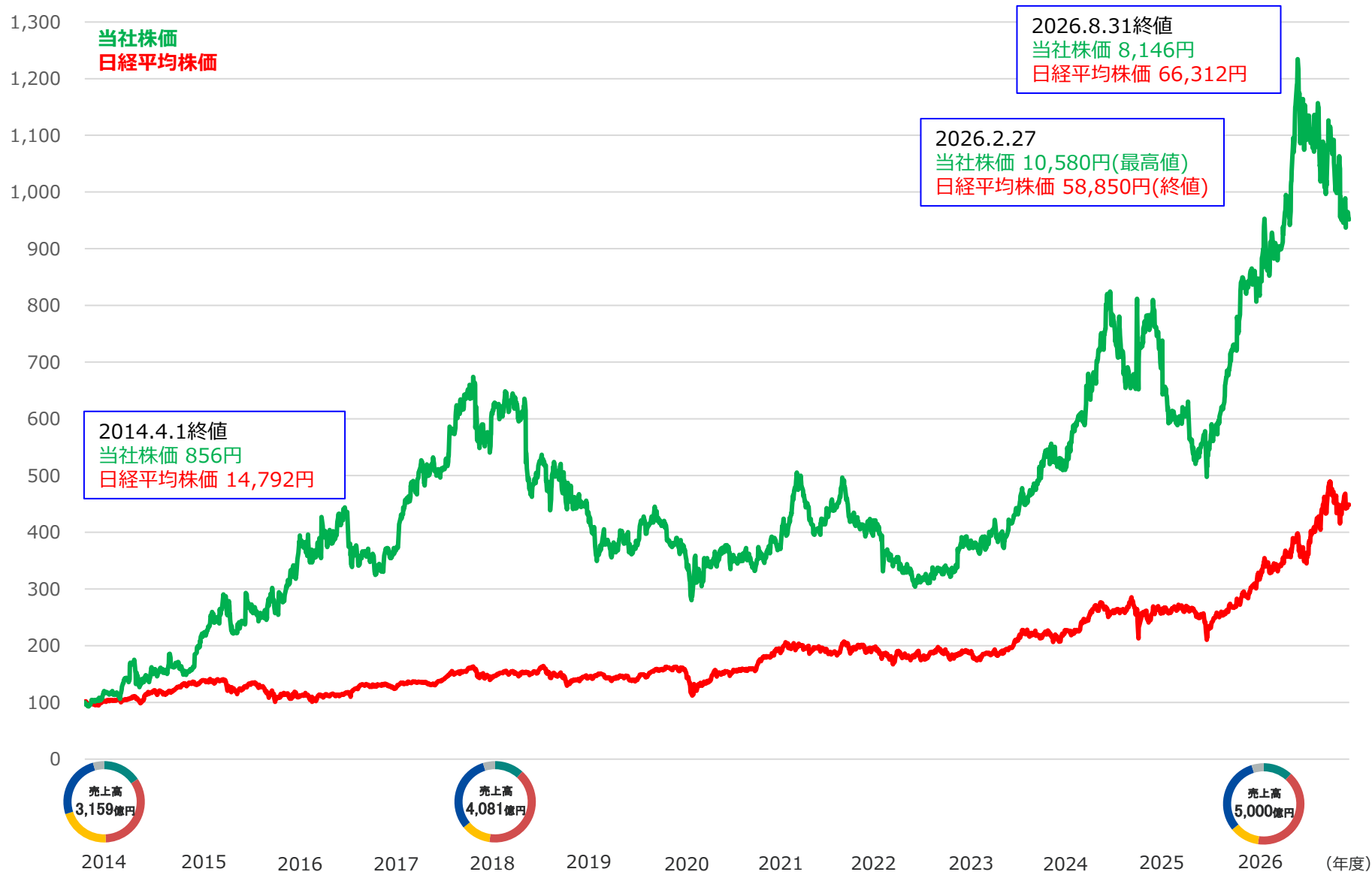
投資総額
中計期間合計
2,000億円

株主還元
連結配当性向40%目安
累進配当の実施

※1 ROICは当社のビジネスモデルを勘案のうえ、投資効率を適切に示す「税引後事業利益」を分子にして計算
税引後事業利益＝税引後経常利益＋支払利息

目標	2026年3月期 実績	評価・コメント
連結経常利益 2029年度 600億円	581億円	・ 2026年3月期については、当初計画値（475億円）を大きく上回る着地。 ・ 「物価上昇を見据えた戦略的受注活動の推進」、「技術力強化・生産性の向上」をはじめとする施策の成果として、特に電気・空調衛生の工事利益が向上。 ・ 数値（600億円）のローリングについて、検討していく。
ROIC※1 2029年度 10%以上	12.1%	・ 好調な業績から、2026年3月期は10%を上回る着地。 ・ 利益向上に伴い、累積する株主資本は2027年3月期以降、計画より大きくなっていくことから、宇久島プロジェクトの動向と併せた資本政策が必要。
株主還元 連結配当性向40% 目安 累進配当の実施	38.9%	・ 2026年3月期実績を鑑み、配当性向38.9%となる1株あたり年間配当金220円とした。 ・ 自己株式の取得については、宇久島プロジェクトにおける先行投資の回収状況を踏まえつつ、株価の動向も見極めながら判断したい。また、株式分割についても並行して検討していく。
投資総額 中計期間合計 2,000億円	241億円	・ 投資基準および撤退基準のルールを明確化し、ハードルレートを踏まえた投資判断している。 ・ 国債利率の上昇、投資家期待収益の上昇、当社株式の時価変動を背景に、WACCの水準も検討していく。

株価の推移



Appendix

社名	株式会社クラフティア
設立	1944年（昭和19年）12月1日
資本金	125億6,156万円（2026年3月末現在）
上場市場：コード	東京証券取引所プライム市場、福岡証券取引所：1959
本社	福岡市中央区天神一丁目11番1号 ONE FUKUOKA BLDG.14階
東京本社	東京都豊島区東池袋三丁目1番1号サンシャイン60
拠点	本社、東京本社、国内13支店、96営業所・支社、海外7拠点
建設業認可	国土交通大臣許可（特4）第1659号
従業員数 （2026年3月末現在）	連結11,225名[単体7,122名] ※連結子会社以外への出向者等103名を含む

企業理念

1

快適な環境づくりを通して社会に貢献します。

2

技術力で未来に挑戦し、新しい価値を創造します。

3

人をいかし、人を育てる人間尊重の企業をめざします。

長期ビジョン

ビジョンフレーズ

「MakeNext.～未来につなぐ笑顔のために～」

将来の**メガトレンド**を視野に持続可能な社会づくりに向けて私たちが果たす役割**《3つの貢献》**やビジョン実現に向けた基本姿勢を具体的に定めている。

当社グループが注視する4つの**メガトレンド**

1

分散型エネルギー社会への移行

2

環境意識の高まり

3

人口構造の変化と働き方の多様化

4

デジタル技術の進歩

私たちが果たす役割**《3つの貢献》**

社会課題の解決

技術力を活かして、社会が抱える諸課題の解決に挑戦し、人々の豊かな暮らしの実現に**貢献**

脱炭素社会の実現

クリーンエネルギーを通じて、脱炭素社会の実現に**貢献**

地域公共インフラ維持・発展

電力の安定供給や設備工事・都市開発等を通じて、地域インフラの維持・発展に**貢献**

ビジョン実現に向けた基本姿勢

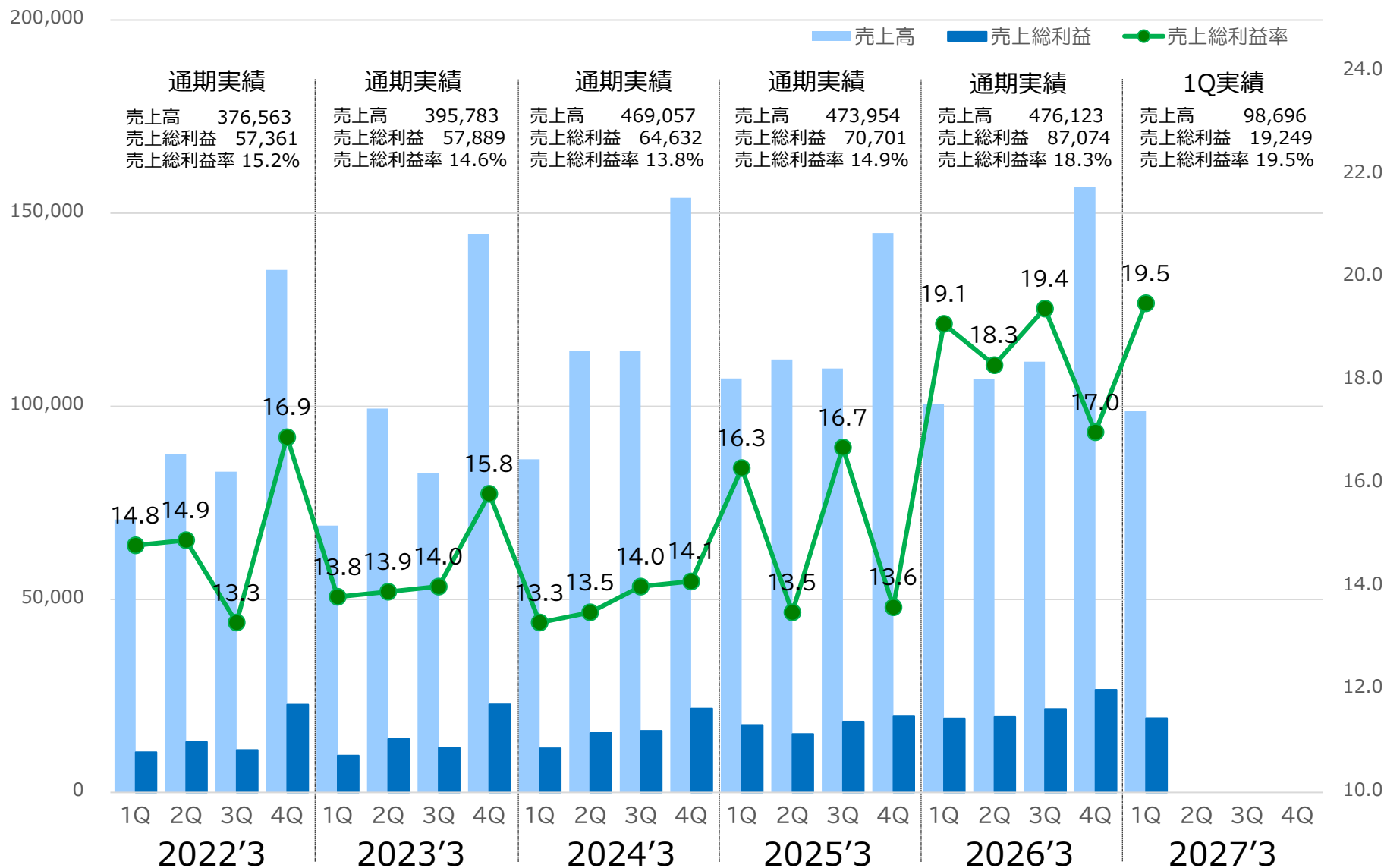
<循環型社会実現への貢献>

企業活動を通じ、社会課題を解決することによって、社会的価値と経済的価値を両立

売上高・売上総利益の推移＜四半期会計期間＞

(売上高、売上総利益：百万円)

(売上総利益率：%)



人財の採用実績（クラフティア単体）と期末要員数実績

「技術・技能者の定期採用人数実績」

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
技術・技能合計	384	342	336	387	306	259	292	357	360
高卒	271	253	253	263	225	187	196	231	234
大卒	113	89	83	124	81	72	96	126	126

「期末要員数実績」

	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3	2026.3
電 気 部 門	2,359	2,468	2,519	2,563	2,620	2,755
空 調 衛 生 部 門	1,188	1,212	1,202	1,216	1,254	1,319
電気・空調衛生部門の期末要員数	3,547	3,680	3,721	3,779	3,874	4,074
配 電 部 門	1,566	1,519	1,471	1,437	1,438	1,476
そ の 他	1,469	1,508	1,516	1,514	1,547	1,572
クラフティア単体従業員数	6,582	6,707	6,708	6,730	6,859	7,122
グ ル ー プ 従 業 員 数	10,198	10,528	10,626	10,687	10,935	11,225

「グループ従業員約11,200名の内、約9,100名が技術・技能者」

	(クラフティア)		(子会社)		(グループ)
技能工数	約2,200	+	約2,150	=	約4,350
技術者数	約3,450	+	約1,300	=	約4,750

中計＜非財務目標数値の進捗＞

目標	2026年3月期 実績	評価・コメント
従業員数（連結） 2029年度 12,000人	11,122人	・2026年3月期の計画を上回っている。 ・要員増には、本社移転と社名変更、採用活動の早期化などによる相乗効果があったと推察。離職率についても減少傾向。
従業員年収水準 2029年度 45歳平均年収1,000万円	982万円	・業績連動賞与の導入や賃金改善による処遇改善により、年収水準（基準賃金ベース）の前年比15%UPを実施。 ・2027年3月期には目標値である1,000万円を達成できる見込み。
エンゲージメントスコア 72点以上	72点	・処遇改善や作業服の改定、勤務地選択制度の導入など、新たな取り組みを展開。直近の結果では、目標値である72点までスコアが向上。
教育訓練費 2029年度 2024年度比 50%UP	21.3%UP	・新入社員（技術部門）の研修期間を1ヵ月延長し、配属後のフォローも強化。若年者への教育において技術面・精神面共に更なる充実を図る。
売上高生産性の向上 (1h当たり)(電気・空調管) 前中計期間平均値比 中計期間平均10%UP	14.5%UP	・売上高において電気（再エネ事業除く）、空調管ともに前中計期間平均値を上回っている。 ・バックオフィスの支援（技術事務）についても、支援体制の強化に向け、業務統一および平準化を進めており、技術者の更なる業務効率化を図る。
高度専門人財新規採用 2029年度までに 50名増加	0名	・キャリア採用と高度専門人財の棲み分けなどを整理中。 ・2028年3月期運用開始に向けて、制度設計の検討に着手。
女性管理職 2029年度 2024年度比 2倍	0.8倍	・キャリア志向を高める組織風土や個々人の意識醸成を図る為、エンゲージメントサーベイの結果を踏まえ、「心理的安全性の向上」にフォーカスし、必要な施策を検討・実践する。
男性育児休暇取得率 100%	101.2%	・一人あたりにおける育児休暇取得日数の増加も目指す。